

両立で充実した学生生活！創大生の実態に迫る

創価大学経営学部企画編集部作成

今回は、部活と勉強の両立に挑み続ける滝山太鼓に所属する Mさんと、ダンスサークル ROUTE に所属する Cさん、アルバイトをしながら自宅通いをする Kさん、学内バイトと勉強の両立をする Tさんの4名にお話を聞きました。

両立する上で心がけることはありますか。

課題を空きコマの時間にやることを心がけ、課題は出されたその日のうちに取り組みました。To Do リストを作成し、やるべきことを明確にすることで両立のバランスを図っていました。(Mさん)

できるだけ大学にいることを心がけました。いつも、SPACEにいましたね。(Cさん)

私は自宅から大学までが遠かったため、バスや電車での通学の時間に単語帳などの勉強をすることで有効活用できました。自宅に帰った後は、アルバイトなどが立て続けに入っていたため、勉強は通学時間で補いました。(Kさん)

シフトを入れるときは、やるべきことができる範囲で調整し、創立者が言われている“勉強第一”を根本に両立していました！(Tさん)

一番大変だったことは何ですか？

舞台前が大変でしたね。練習量が格段に増え、勉強時間を確保するのに苦労しました。(Mさん、Cさん)

通学に2時間かかるため、早寝早起きをするのが意外と大変でした。1限が9時からなので、7時に家を出る必要があります。しかし、生活リズムを崩すことなく規則正しい生活ができたため、充実した1年間を過ごすことができました。(Kさん)

組織の中心となる2年生になってからは悩みが多く、精神面も体力面も大変だと感じることもありましたが、悩みを友人や先輩に打ち明けて相談に乗ってもらい、乗り越えました。周りの人に支えられながら活動しています！(Tさん)

受験生へのメッセージをお願いします！

私はこの一年間たくさんの活動に挑戦したことで、様々な人と関わることができました。そのことによって視野を広げられました。ぜひみなさんも創価大学に入学して、挑戦したいことを見つけてください。(Tさん)

勉強時間に多くの時間を費やして、後々後悔しないように今、本気になって取り組んで欲しいです! 頑張れ! 受験生! (Mさん)

今は、大変だと思いますが、創価大学では、たくさんのやさしい先輩、最高の友人、素晴らしい環境に囲まれて、日々充実した大学生活を送ることが出来ます。皆さんが創価大学にご入学されるのを心からお待ちしています。(Kさん)

創立者は、「これまでがどうか、ではなく、これからをどうするかだ。未来は、いくらでも変えられる。」とおっしゃっています。私が創価大学に行かずして誰が行くんだという強い気持ちを持って、今日から再び負けない一日を送って欲しいです。創価大学でみなさんのことを待っています。(Cさん)